

部局名	産業活力部	所属名	産業政策課	所属長名	山本 良一	電 話	483-1151 内線3555
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4043		事務事業名称	産業政策事業					短縮コード	経常	4043	臨時	4097
予算区分	会計	01	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	01	商工総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市産業振興基本条例，八千代市補助金等交付規則，八千代ふるさと親子祭補助金交付要綱，八千代どーんと祭補助金交付要綱，八千代市源右衛門祭補助金交付要綱							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
八千代市産業振興審議会を設置し，事業者などと産業振興に関する事項を審議した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	06	第6章産業活力都市をめざして						
経済のグローバル化。急速な少子高齢化の進展。個人消費の低迷。 観光にかかる施策の推進を図るため，24年度に観光推進室が設置された。					大項目（節）	03	第3節観光						
					中 項 目	01	1. 観光						
					小項目（施策）	01	(1)祭への支援						
						02	(2)観光の基盤づくり						
					細 項 目	01	①八千代ふるさと親子祭への支援						
						01	①観光資源の発掘・活用						
				実施計画の計画事業	6099	観光資源の発掘・活用事業							
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	事業者，八千代ふるさと親子祭実行委員会，八千代どーんと祭実行委員会，源右衛門祭実行委員会							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 観光に係る内部組織の開催 八千代ふるさと親子祭の共催，八千代どーんと祭の後援，源右衛門祭の後援 やちよ良いとこ教え隊隊員募集，市役所屋上開放							
	※平成25年度に計画していること： 産業振興審議会の開催，観光振興懇談会の設置・開催，観光に係る内部組織の開催 第3次産業振興ビジョンの実行計画の作成，観光振興計画の作成準備，観光ガイドブック作成 やちよ良いとこマップの更新 八千代ふるさと親子祭の共催，八千代どーんと祭の後援，源右衛門祭の後援 やちよ良いとこ教え隊隊員募集，市役所屋上開放							
意図 （何を狙っているのか）	事業者の経営の向上及び改善に向けた自助努力の促進 交流人口の増加							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	23年度	24年度		25年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	補助金交付先	団体	2	3	3	3	
	指標2	観光資源の数	件	45	55	45	55	
	指標3							
活動指標	指標1	ふるさと親子祭及びどーんと祭開催に関する会議出席	回	14	16	13	16	
	指標2	観光に関する内部組織の会議開催数	回	1	4	4	3	
	指標3	産業振興ビジョンの実行計画作成に向けた会議開催数	回		4	0	4	
成果指標	指標1	ふるさと親子祭・どーんと祭・源右衛門祭の来場者数	人	305,000	330,000	355,000	355,000	
	指標2	やちよ良いとこマップ新規掲載数	件	1	10	0	10	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	4043	事務事業名称	産業政策事業				所属名	産業政策課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			近隣からより多くの交流人口を図るため、ポスター、インターネット等の周知方法の充実やイベント内容の見直し等により、地域外からの参加者が増加するよう実行委員会と検討を行っていく。 観光資源の発掘、活用により、交流人口の増加を図るため、観光振興懇談会を設置する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☒ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			イベント等の見直しにより、交流人口の増加が見込まれ、警備人員等の増加がなどにより経費が増加する。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
議会において平成23年度以降の八千代ふるさと親子祭花火大会の開催及び会場について質問があった 祭の効果測定にかかる指標の確立について要望があった 議会において様々なものを観光資源としてとらえ活用することについて要望があった 議会において観光の推進にあたって市民や市内大学等の活用・観光写真展の開催・地域間連携による観光振興・関係機関との連携による観光振興・観光としての米本城跡の整備について要望があった 議会においてウォーキングマップの作成，勝田台中央公園（防災機能）等の特徴的機能を有する公園をめぐるコース作り，グランドゴルフ等の高齢者が楽しめる観光，ガキ大将の森や市民プールの跡地の観光での活用について意見があった 市長への手紙により，新川沿いの桜の積極的なPR，バラの街やちよの積極的なアピール（祭り開催），ロケ誘致を行うフィルムコミッションの設置，花火大会の継続の要望，新川で船を運航することの検討，ゴミの散乱や騒音など近隣に迷惑をかける花火大会の中止について（要望）など意見が寄せられている。									

所属長コメント	八千代ふるさと親子祭実行委員会や八千代どんと祭実行委員会と連携し，今後ともゴミ減量につながるクリーンな祭りの開催を継続・定着させる。 また，交流人口の増加による産業振興を図るため，各祭りの実行委員会と連携し，周知方法の検討やイベント内容を検討していく必要がある。 花火会場となっている県立八千代広域公園用地における新川周辺地区都市再生整備計画に伴い，実行委員会と祭の開催場所，内容について検討する。 （平成24年度の八千代ふるさと親子祭実行委員会で平成25・26年度の花火大会の休止が決定している） 総合計画の施策体系に基づき，観光振興懇談会を早急に設置し，計画的な事業推進を図る。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			交流人口の増加を図るため，祭実行委員会と連携し，周知及び開催方法・花火会場等の課題解決に努めるとともに，観光振興懇談会を早急に設置し推進すること。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☒ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									